

■ 平成 22 年度 予算の概要

◎一般会計の概要説明

平成22年度の当初予算は、引き続き健全財政路線を堅持することに留意しながら、喫緊の課題であります「町民の安全安心な暮らしの実現と町内産業の活性化により、まちの元気アップ」を基本に、未来を担う子ども達のための子育て支援、産業振興による雇用の拡大、環境保全・地域防災対策、活力ある暮らしの基盤となる社会資本の整備、人づくりの基本となる教育問題などに全力で取り組むこととし、特に次の諸点に留意いたしました。

◎特に配慮した点

1. 健全な地方自治を確立する
 - 活力ある地域づくりの支援
 - 庁舎改修等工事の実施
 - 第5次総合振興計画後期基本計画の策定
 - 町税等コンビニ収納の拡大
2. いのちが輝く元気な地域社会を創る
 - 健康みぶ21計画の策定
 - 女性特有のがん検診の推進
 - 子ども手当への支給
 - 民間保育園施設整備の助成
 - 高齢者生活支援の拡充
3. 調和のとれた元気なまちを創造する
 - 壬生インター北通りの整備
 - 一級町道7号線の整備
 - 六美地区雨水排水対策の推進
4. 安心して快適に暮らすことのできる社会を実現する
 - 建築物耐震改修の促進
 - 明るく安全な里山林の整備
 - 住宅用太陽光発電システム設置の助成
 - 清掃センター排ガス処理施設の整備

5. 個性が輝き文化が薫る、学びの社会を実現する

- 第3子以降保育料の無料化の継続
- 学力向上支援の拡大
- 学校耐震補強工事の推進
- 郡市町対抗駅伝競走大会の出場
- ファミリー体育祭の開催
- 外国語指導助手の拡充

6. 活気に満ちた豊かで元気なまちを創る

- 商工業振興補助事業の継続
- 中小企業融資制度の拡大
- 壬生町食育計画の策定
- みぶハイウェーパークの運営

■ 平成 22 年度の主要な施策の概要

健全な地方自治を確立する

◇住民主体と連携のまちづくりを推進する	
コミュニティ組織や自治会活動の支援を行い、地域の活性化を推進していきます。	
◎活力ある地域づくり支援事業	7,000 千円
◇住民と協働のまちづくりを進める	
新たなまちづくりの具体的な施策を示す第 5 次総合振興計画の策定に取り組みます。	
◎第 5 次総合振興計画後期基本計画策定事業	5,986 千円
◇行政経営基盤を向上する	
滞納町税の徴収強化や、コンビニ収納税目の拡大、郵便局収納の導入など税収の確保を図ります。また、地域主権の下、効率的・効果的に住民サービスを提供できる人材育成に努めます。	
◎収税消込事務費	7,963 千円

いのちが輝く元気な地域社会を創る

●総合的な健康づくりを推進する	
住民の健康づくりの行動計画である「健康みぶ 2 1 計画」の改定に取り組むとともに、女性特有のがん検診の推進や、高齢者インフルエンザ予防接種の助成を継続実施していきます。	
◎予防接種事業	46,643 千円
◎健康診査事業	33,305 千円
●共に助け共に支え合う地域社会を育てる	
社会福祉協議会の育成を図るとともに、福祉委員や福祉団体、ボランティア団体と共に福祉のまちづくりを進めていきます。	
◎社会福祉協議会育成事業	29,062 千円
●未来に向けて、子ども・夢がすくすくと育つ環境を築く	

放課後児童クラブの充実を図るとともに、新たな民間保育園の整備に助成いたします。また、児童・子ども手当への支給に加え、こども医療費の中学校3年生修了までの助成、保育園・幼稚園に係る第3子以降保育料の無料化などの子育て支援を継続していきます。

◎民間保育園施設整備補助事業	133,638 千円
----------------	------------

◎児童手当及び子ども手当扶助事業	677,229 千円
------------------	------------

●高齢者の健康・自立・生きがいを支える

ときめき未来倶楽部や敬老のつどいの開催等、生きがいの取り組みをとおして高齢者の社会参加の促進を図ります。また、火災警報器設置費助成など生活支援の提供を図るとともに、緊急時や災害時などの迅速な対応を目的に、緊急時要援護者管理台帳の作成に取り組みます。

◎高齢者火災警報器設置費助成事業	200 千円
------------------	--------

◎緊急時要援護者管理事業	4,089 千円
--------------	----------

●障がいのある人もない人も、共に暮らし共に参加する社会を実現する

地域活動支援センターの運営や事業所に対する障がい者雇用の支援など、障がい者が住み慣れた地域で快適に生活して行ける環境づくりを推進するとともに、「授産施設むつみの森」や「こども発達支援センタードリームキッズ」の充実を図っていきます。

◎障害者自立支援給付事業	390,048 千円
--------------	------------

◎日常生活用具給付事業	7,800 千円
-------------	----------

◎授産施設むつみの森維持管理事業	53,037 千円
------------------	-----------

◎ドリームキッズ管理運営事業	16,470 千円
----------------	-----------

調和のとれた元気なまちを創造する

◆総合的な交通体系を確立する

壬生インター北通りやおもちゃのまち駅東口のNo.2-307号線などの幹線道路の整備を図っていきます。また、六美地区の雨水排水対策及び、県道羽生田・上蒲生線（助谷

バイパス)の整備に伴う一級町道7号線の整備等、道路整備を含めた基盤整備を推進するとともに、地域に密着した生活関連道路の整備に取り組みます。	
◎壬生インター北通り (№2-565号線)	102,429 千円
◎六美地区雨水排水対策事業	320,000 千円

安心して快適に暮らすことのできる社会を実現する

○災害への対策を強化する	
各種消防施設の維持管理や消防自動車の更新を推進するとともに、木造住宅の耐震診断や耐震改修に助成し建築物の耐震化率の向上を図ります。	
◎建築物耐震改修促進事業	1,125 千円
◎消防自動車購入事業	22,385 千円
○安全・安心なまちを構築する	
自治会管理防犯灯の新設や維持管理に対する支援を引き続き行っていきます。	
◎防犯灯新設・維持管理事業	12,800 千円
○かけがえのない地球環境を保全する	
豊かな自然環境を保護するため、明るく安全な里山林の整備を図るとともに、地球温暖化防止対策の一環として、住宅用太陽光発電システムの設置に対する助成を行います。	
◎明るく安全な里山林整備事業	7,675 千円
◎住宅用太陽光発電システム設置補助事業	8,400 千円
○豊かな花と緑に囲まれた快適な暮らしを実現する	
壬生総合公園や東雲公園、城址公園等の拠点公園の効果的な維持管理に努めるとともに、小中規模公園等の計画的な整備・改修を図っていきます。	
◎総合公園維持管理事業	33,467 千円
◎東雲公園維持管理事業	46,916 千円

○資源循環型社会を構築する

清掃センター等の処理施設の適正な管理運営に努めるとともに、引き続き資源ごみ回収報償制度や家庭用ごみ処理器設置の支援を行います。

また、施設機械の整備・改修を行い、安定的且つ適正なごみ処理を遂行し、環境汚染の防止や地域住民の安全な生活を確保していきます。

◎ごみ収集及び運搬業務委託事業 93,543 千円

◎清掃センター排ガス処理施設整備事業 61,950 千円

個性が輝き文化が薫る、学びの社会を実現する

★歴史・伝統を学び、新たな文化を創造する

歴史民俗資料館企画展や文化財の発掘・保護をとおして、郷土文化の普及・啓発に努めます。

◎企画展等開催事業 3,407 千円
※「下野古墳群」展 ～下野の霸王、吾妻ノ岩屋から車塚へ～

★自ら学びたくましく生きる力を育む学校教育を推進する

学力向上支援員を増員配置し基礎的学力の向上に努めるとともに、心臓・腎臓検診の充実に取り組んでいきます。また、耐震補強工事等の学校施設改修等工事を推進し、施設面からも安全で快適な教育環境の向上を図ります。

◎小・中学校学力向上支援事業 67,616 千円

◎小・中学校施設改修等工事 213,982 千円

★すべての住民が競い、触れあい、スポーツを楽しむ環境を創る

第6回ファミリー体育祭をはじめ各種スポーツ大会を開催し、地域間交流の促進を図るとともに、栃木県郡市町対抗駅伝競走大会の町単独チーム出場に取り組みます。

◎壬生町ファミリー体育祭開催事業 11,000 千円

◎郡市町駅伝競走大会出場事業 1,000 千円

★青少年が健やかに育つ社会を実現する

家庭教育推進事業やみぶ・ホリデーアクションプラン事業など、家庭・学校・地域が一

体となった活動をとおして、子どもの心の教育や生きる力の育成に努めます。	
◎家庭教育推進事業	1,436 千円
★国際理解を促進し、交流活動を推進する	
中学生の海外派遣を引き続き実施するとともに、外国語指導助手を増員配置し、小・中学校の英語学習の充実に努めます。	
◎外国語指導助手(ALT)配置事業	12,590 千円
◎中学生国際交流推進事業	9,825 千円

活気に満ちた豊かで元気なまちを創る

□商業・サービス業を振興する	
総合産業まつりや商品券発行事業、まちづくり支援事業など各種の事業活動や商工会運営に対し、引き続き支援をしていきます。	
◎商工業振興補助事業	26,240 千円
□工業を振興する	
中小企業融資制度の拡大を図り、景気対応資金貸付金の大幅増資や信用保証料の全額補助を、引き続き行うことといたします。 また、産業振興奨励事業により企業誘致に積極的に取り組むとともに、雇用の確保や産業の振興を図り、町の産業の活性化に努めていきます。	
◎中小企業融資制度事業	357,881 千円
◎産業振興奨励事業	10,420 千円
□農林業を振興する	
農業生産の振興を図るための各種施策の他、みぶの妖精による生産農産物のブランド化の推進、さらには各地域で開催されている花まつりやむらづくりを促進し、農村地域の活性化と美しい農村の景観づくりを推進していきます。	
◎地域特産物推進事業	2,024 千円
◎都市と農村の交流促進事業	1,450 千円
□観光を振興する	

本町観光の拠点であるおもちゃ博物館の施設改修計画の策定に取り組む他、しののめ花まつり・ふるさとまつり等の観光振興事業に対し引き続き、協力・支援をしていきます。

◎観光振興団体助成事業

13,000 千円

□広域交流を推進する

みぶハイウェーパーク及びみらい館の適正な管理運営に努めるとともに、休憩施設としての機能充実や情報発信拠点としての町のPR活動に努めます。

また、隣接する壬生総合公園・おもちゃ博物館との機能連携により、利用者の拡大を図り活気に満ちた地域の実現に取り組んでいきます。

◎みぶハイウェーパーク維持管理事業

52,917 千円

■ 平成 22 年度特別会計・企業会計

【特別会計】

会計名	予算額	前年度対比
国民健康保険特別会計	44 億 1,757 万 5 千円	104.6%
公共下水道事業特別会計	12 億 3,336 万 7 千円	62.7%
奨学資金特別会計	135 万円	126.6%
老人保健事業特別会計	528 万 2 千円	34.0%
介護保険事業特別会計	20 億 4,720 万 7 千円	106.8%
農業集落排水事業特別会計	2 億 6,840 万 1 千円	82.2%
後期高齢者医療特別会計	2 億 8,749 万 8 千円	109.3%

【企業会計】

水道事業		予算額	前年度対比
収益的	収入	5 億 6,178 万円	99.2%
	支出	4 億 6,431 万 9 千円	100.0%
資本的	収入	2 億 5,107 万 5 千円	137.3%
	支出	5 億 4,198 万 9 千円	121.9%

- 資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、減債積立金取り崩し額、建設改良積立金取り崩し額及び当年度分損益勘定留保資金等で補てんいたします。

【一世帯・一人当りに使われる町の予算(一般会計)】

一世帯当たり	797,137 円
一人当たり	287,311 円
平成 22 年 2 月末現在 人口 39,539 人 世帯数 14,251 世帯 (住民基本台帳に基づく人口・世帯数)	

■ 平成 22 年度一般会計歳入内訳

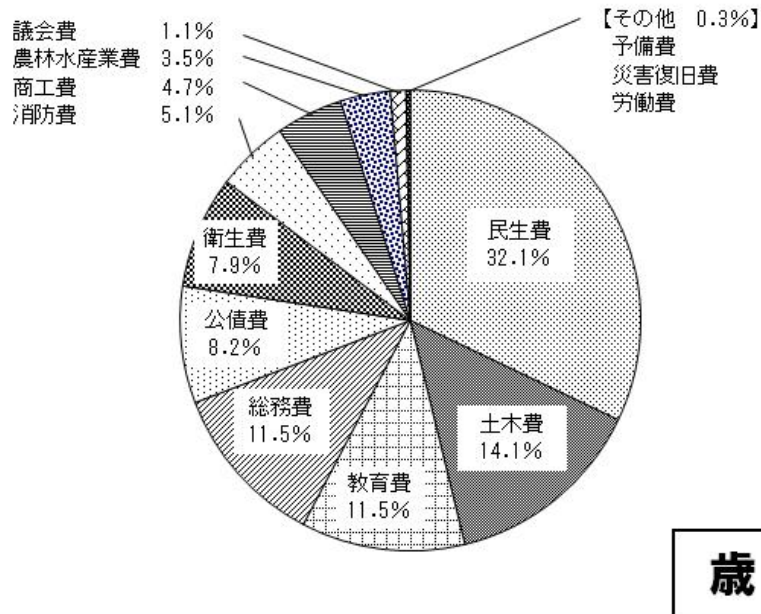
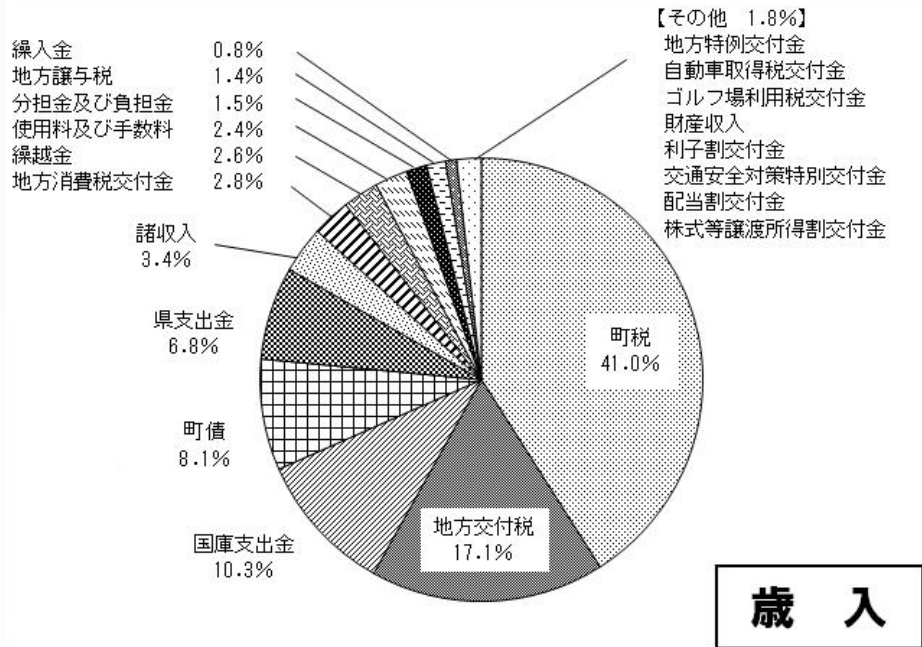
款	本年度		前年度		比較増減 (千円)	対前 年比 (%)
	予算額 (千円)	構成比 (%)	予算額 (千円)	構成比 (%)		
1 町税	4,665,320	41.0	4,849,314	45.0	△183,994	96.2
2 地方譲 与税	160,000	1.4	170,000	1.6	△10,000	94.1
3 利子割 交付金	10,000	0.1	20,000	0.2	△10,000	50.0
4 配当割 交付金	1,000	0.0	5,000	0.0	△4,000	20.0
5 株式等 譲渡所 得割交 付金	1,000	0.0	3,000	0.0	△2,000	33.3
6 地方消 費税交 付金	320,000	2.8	320,000	3.0	0	100.0
7 ゴルフ場 利用税 交付金	32,000	0.3	32,000	0.3	0	100.0
8 自動車 取得税 交付金	50,000	0.5	60,000	0.6	△10,000	83.3
9 地方特 例交付 金	75,000	0.7	61,000	0.6	14,000	123.0

10	地方交付税	1,940,000	17.1	1,740,000	16.2	200,000	111.5
11	交通安全対策特別交付金	7,000	0.1	8,000	0.1	△1,000	87.5
12	分担金及び負担金	163,587	1.5	160,597	1.5	3,020	101.9
13	使用料及び手数料	274,067	2.4	273,335	2.5	732	100.3
14	国庫支出金	1,173,135	10.3	793,124	7.4	380,011	147.9
15	県支出金	775,930	6.8	645,491	6.0	130,439	120.2
16	財産収入	15,931	0.1	13,836	0.2	2,095	115.1
17	寄附金	3	0.0	3	0.0	0	100.0
18	繰入金	89,008	0.8	299,506	2.8%	△210,498	29.7
19	繰越金	300,000	2.6	300,000	2.7%	0	100.0
20	諸収入	386,019	3.4	234,624	2.2%	151,396	164.5
21	町債	921,000	8.1	781,200	7.3%	139,800	117.9
合計		11,360,000	100.0%	10,770,030	100.0%	590,000	105.5

■ 平成 22 年度一般会計歳出内訳

款	本年度		前年度		比較増減 (千円)	対前年 比 (%)
	予算額 (千円)	構成 比 (%)	予算額 (千円)	構成 比 (%)		
1 議会費	123,948	1.1	124,520	1.2	△572	99.5
2 総務費	1,306,360	11.5	1,218,262	11.3	88,098	107.2
3 民生費	3,639,898	32.1	3,069,701	28.5	570,197	118.6
4 衛生費	899,155	7.9	913,948	8.5	△14,793	98.4
5 労働費	94	0.0	99	0.0	△5	94.9
6 農林水産 業費	396,852	3.5	340,864	3.2	55,988	116.4
7 商工費	535,245	4.7	388,157	3.6	147,088	137.9
8 土木費	1,606,245	14.1	1,737,322	16.1	△130,969	92.5
9 消防費	583,791	5.1	665,659	6.2	△81,868	87.7
10 教育費	1,306,824	11.5	1,370,623	12.7	△63,799	95.3
11 災害復旧 費	11,502	0.1	11,502	0.1	0	100.0
12 公債費	929,975	8.2	909,340	8.4	20,635	102.3
13 諸支出金	3	0.0	3	0.0	0	100.0
14 予備費	20,000	0.2	20,000	0.2	0	100.0
合計	11,360,000	100.0	10,770,000	100.0	590,000	105.5

平成 22 年度版 グラフでみる一般会計歳入・歳出構成比



■ 平成 18 年度～平成 22 年度 一般会計当初予算の推移グラフ

